損保ジャパンDC証券
SOMPO 安心・安全・健康のテーマパーク

2022年6月版

さまざまな税制メリットが魅力です！

イデコちゃん

iDeCo イデコ 個人型確定拠出年金

ハッピーエイジング４０１ｋプラン

iDeCoとは？

- iDeCoとは
  ～ ① お客さまご自身が掛金を積立てながら
  ～ ② ご自身で選んだ商品で運用し
  ～ ③ 原則60歳以降に、運用した資産を受取る制度です。
- ①～③のいずれの段階でも税制面でのメリットがある点がiDeCo ならではの魅力です。
- 原則として、60歳未満の方であればどなたでも利用できる制度です。

2022年5月から、60歳以降の方も一定の条件を満たせば加入できるようになりました！

【 iDeCo のイメージ】

損保ジャパンDC証券株式会社は「個人型確定拠出年金 ハッピーエイジング401kプラン」の運営管理業務を行っています。
受付金融機関では同商品の受付業務を行います。

本チラシはiDeCoの概要を説明したものです。
詳しい内容につきましては、ハッピーエイジング401kプランパンフレット等をご覧ください。

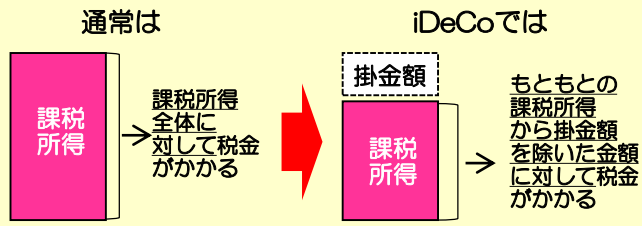
iDeCoの税制メリットのポイント

図はすべてイメージです。

税制メリット（1） 掛金は全額所得控除！

掛金として拠出した金額は“全額”が所得控除の対象となります。

税金の計算の対象となる「課税所得」が掛金額分だけ減るため、結果としてかかる所得税・住民税の額も少なくなります。

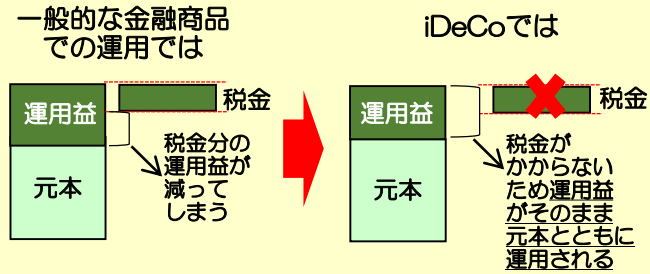


税制メリット（2） 運用益は非課税！

一般的な金融商品で運用をした場合、運用によって得られた利益(運用益)には税金がかかりますが、iDeCoの制度内での運用による運用益には税金はかかりません。

※ 年金資産に対して特別法人税が課税されますが、現在は凍結されています。

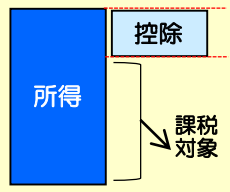
運用益はそのまま元本とともに運用(再投資)されます。



税制メリット（3） 受取時にも税制面で優遇！

原則60歳以降に老齢給付金として受取る際にも税制面で優遇されます。

年金(分割)受取の場合・・・公的年金等控除が適用
一時金(一括)受取の場合・・退職所得控除が適用



年金(分割)受取、一時金(一括)受取ともに税金の計算の対象とならない一定の金額の枠(控除)があり、それを差し引いた後の所得額に対して税金がかかる

※ 年金(分割)受取の場合は雑所得として公的年金等控除適用後の金額に、一時金(一括)受取の場合は退職所得控除適用後の金額の2分の1に対して税金がかかる

<ご加入にあたってご理解いただきたい事項>

- 加入する際に選択できる金融機関は1社のみであり複数の金融機関で加入できません。また、加入者ご自身が加入資格を満たしている必要があります。
- 掛金は加入者ご自身の判断において運用します。また、運用結果次第では受給額が掛金総額を下回ることがあります。
- 老齢給付金は原則60歳からの受給となりますが、60歳時点で通算加入者等期間が10年に満たない場合は、当該期間に応じて受給開始年齢が61歳から65歳まで順次遅くなります。通算加入者等期間を有しない60歳以上の方が加入者となった場合、加入者となった日から5年を経過した日より老齢給付金を請求することができます。
- 原則として制度からの脱退(解約)や資産の中途引出はできません。
- 加入後は、掛金または個人別管理資産残高から口座管理手数料等が差し引かれます。
- 掛金から、口座管理手数料等が徴収されるため、掛金全額が運用商品の買付に充当されるものではありません。
- 掛金の引落は第1号・3号被保険者は60歳、65歳未満の第2号被保険者・任意加入被保険者は65歳、公的老齢年金の受給権を有しない65歳以上の第2号被保険者は75歳の誕生月で終了し、その後は運用指図者として受給終了まで運用のみ行います。また、事前に指定した月(年に1回以上)に掛金を納付する場合は、資格喪失月を含む拠出区分の掛金は拠出できません。
- 掛金の払込を停止、もしくは資格喪失により運用指図者となっても、受給終了まで口座管理手数料等が個人別管理資産残高から差し引かれます。
- 掛金の納付は毎月定額もしくは、事前に指定した月(年1回以上)に行うかのいずれかを選択できます。また、掛金の前納・追納はできません。掛金の納付方法が個人払込の場合は口座振替に限られます。
- 加入者ご本人の申出がなくとも、他に確定拠出年金の口座がある場合は、その口座の資産が本口座に移換されることがあります。またその場合、移換金に対する配分割合の指定を行わないと掛金の配分割合が移換金にも適用されます。
- 掛金を払い込む手続きを行う場合、口座開設後にアンサーネット・アンサーセンターにて配分割合の指定を行う必要があります。所定の期間内に配分割合の指定を行わなかった場合はあらかじめ提示された運用商品が購入されます。

＜運営管理機関＞

SOMPO 損保ジャパンDC証券株式会社

＜受付金融機関＞

氷見伏木信用金庫

本チラシは個別に記載がある場合を除き、2022年6月時点の法令等に基づいて作成しています。将来的に変更される場合があります。

2022年6月14日作成 （DC-22-530-002）